



令和6年2・3月号

学校訓「凡事徹底・脚下照顧」

挨拶は、みんなをつなぐ合言葉

神崎中だより



先輩、後輩のツーショット！

【学校教育目標】 「知・徳・体」の調和がとれた未知の状況に対応できる生徒の育成

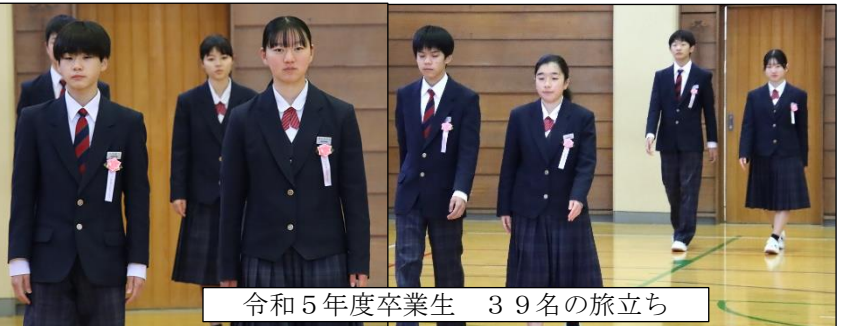
検索 神崎中

### 令和5年度卒業証書授与式 ～新たな旅立ち～

3月8日（金）卒業証書授与式が挙行されました。卒業生、在校生ともに一人一人が立派に式に臨むことができました。特に、卒業式歌合唱は心を込めた歌声が体育館に響き渡り、感動のひとときでした。卒業生の皆さん、改めて御卒業おめでとうございます。新たなスタート、自分の目標をしっかりと持って、そして目標を途中で見失わずに、今後の人生を頑張ってください。



厳肅な空気が漂う中【卒業生入場】



令和5年度卒業生 39名の旅立ち



校歌斉唱  
「朋よ 学ばん 心ひとつに♪」



「朋よ 鍛えん 生命はつらっ♪」  
「朋よ 磨かん 気高き心♪」



【卒業証書授与】心を込めて授与しました。



授与後に振り返り、卒業証書の披露



【校長式辞】



【教育委員会告辞】  
神崎町教育長様



【来賓祝辞】  
神崎町長様



【来賓祝辞】  
PTA会長様

#### 校長式辞（抜粋）

新しい旅立ちの門出にあたり、生きる力になる言葉を一つ送ります。それは、「人間なもの」で有名な書家の相田みつをさんの「幸せはいつも自分の心がきめる」という言葉です。二学期の終業式で、竹内まりやさんの「いのちの歌」を紹介しましたが、歌詞の中にある「本当に大事なものは隠れて見えない。ささやかすぎる日々の中に、かけがえのない喜びがある」とあるように、幸せや喜びは、考え方を少しプラス思考にすることで感じられるものだと思います。辛いという漢字に「一」を引くと「幸世」という字に変わるように、辛いときにほんの少し考え方を变えることで、光が差ししてくると思います。これからの人生、うまくいかないとき、不安に押しつぶされそうなき、心が折れそうなきときがあるでしょう。そんなときこそ、プラスの言葉、前向きな言葉を自分に言い聞かせることで、きっとよい方向に向かっていくはずです。言葉の力を信じて、頑張っていってください。



【卒業記念品贈呈】  
神崎町から卒業生へ多機能ボールペンが贈呈されました。





【在校生送辞】

卒業生へ感謝が伝えられました。



3年間の様々な出来事が思い出されます。密度の濃い3年間でした！



【卒業生答辞】

卒業生答辞（抜粋）

今まで楽しかったこともあったけど辛いとき、苦しいときもありました。そんなとき支えてくれる人たちがいたから、ここまで頑張ってきた。

まず、3年生の仲間たち、皆で楽しくはしゃいだこと、喧嘩して気まづくなったことなど、いろんなことがあったけど、このメンバーで過ごした全てが、大切な宝物です。これから皆と過ごした日常が変わってしまうのはとても寂しいです。だけど、過ごした日々を絶対に忘れません。最高の仲間たち、長い間本当にありがとう。

次に先生方、時には厳しく、時には優しく私たちをご指導してくださいました。苦勞をお掛けしてしまったと思いますが、今日まで私たちの成長を見守っていただきありがとうございました。そして、家族、保護者の皆様。進路という初めての選択、受験という挑戦の中、辛くても苦くても寄り添ってくれた家族の存在は大きく、いつも心の支えになっていました。これからも迷惑を掛けるとは思いますが、よろしくお祈りします。

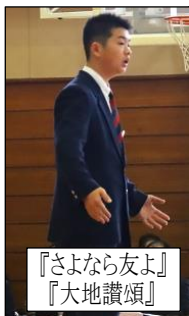
これから私たちの進む道は別々になってしまいますが、共に過ごした時間、経験したことは、確実に糧となっていると思います。私たち39名、自分たちがやってきたことを信じてこれからも突き進んでいきます。



【卒業式歌合唱】卒業生はステージ側に移動



さすが卒業生、思いを込めた感動の合唱でした！



『さよなら友よ』  
『大地讃頌』



『旅立ちの日に』



心を込めた歌声が響き渡りました！



【卒業生退場】見送る3学年の先生方



祝福の拍手の中、卒業生退場



思い出の詰まった中学校3年間でした。



一言授与式



【見送り】雨天のため、廊下で在校生と職員による見送りで。



先輩からの名札



昇降口で最後のお別れ



## 3年生を送る会 ～先輩たちに思いを込めて～

3月1日（金）、神崎ふれあいプラザを会場に3年生を送る会が行われました。吹奏楽部の発表や学年別に準備してきた発表に、3年生は楽しいひとときを過ごしました。保護者の皆様も参観し、子供たちの豊かな表情を見る機会となりました。



客席の最上段から3年生入場



生徒会長挨拶



「ビリーヴ」を一緒に合唱

「コールくすのき」さんから、サプライズの合唱プレゼント、感謝！



「糸」「ケセラセラ」「栄光の架橋」

吹奏楽部 1・2年生4名の心を込めた演奏



皆さん、笑顔が素敵です。後輩たちの発表、すばしかったです。



1学年の発表 『神 hoot！ 思い出編』



合唱のプレゼント 曲は、RADWIMPS「正解」



2学年の発表 『2年生チャンネル』



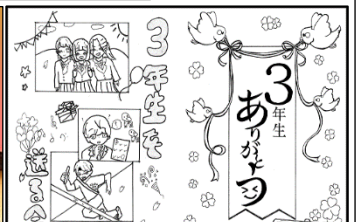
アイデアを生かした素晴らしい発表でした！



サザエさん テンポ良く Good パフォーマンス



頑張った後は、皆さん輝いています。

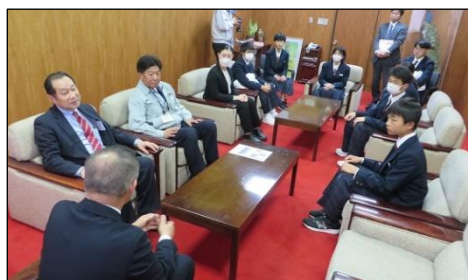


## 能登半島地震被災地へ義援金

2月6日（火）生徒会本部役員呼び掛けで集まった「能登半島地震災害義援金」を、神崎町役場公室にて、生徒会本部から神崎町長さんにお渡ししました。生徒一人一人及び教職員の心の詰まった義援金は、神崎町社会福祉協議会、日本赤十字社を通して被災地に届けられます。生徒の皆さん、御協力、本当にありがとうございました。



生徒会長が募金への思いを伝えました。



町長さんから貴重なお話をいただきました。



義援金(44,409円)をお渡ししました。



## 第2回学校評議員会

2月14日(水)第2回学校評議員会が開催され、3名の学校評議員の皆様から、1・3学年の授業を参観していただきました。(2学年は、感染症予防のため学年閉鎖) 評議員の皆様からは、「教員と生徒で対話のキャッチボールが良くできていますね。」「若い先生もよく頑張っていますね。」等の感想をいただきました。



1年A組 社会(歴史分野) 室町時代の頃、世界ではどのような動きがあったか、様々な資料から思考します。



3年A組 音楽 卒業式に向けて式歌練習



3年B組 国語 入試に向けて演習、集中しています。

## 木桶に未来へのメッセージ ～地元の魅力・再発見～

3月12日(火)、1・2年生が酒蔵「寺田本家」さんに出向き、木桶の材料に一人一人が「未来へのメッセージ」を書きました。木桶は5年振りに開催された酒蔵まつり(裏お蔵フェスタ)で完成し、御披露されました。生徒は、普段接する機会のない職人との交流で、新たな価値観を創造する機会になるとともに、地元の魅力を再発見する貴重な体験となりました。



酒蔵で木桶の説明

木桶作りの職人さん



一人一人が木桶側面に「未来へのメッセージ」を書きました。

【木桶への想い】 寺田本家蔵人 瀬戸さんから木桶は作るのにも手間がかかり、使用中の管理にも手間がかかります。しかし、木桶には無数の小さな穴があり、そこに微生物たちの共生世界が生まれます。それにより醸し出される複雑な味わいは木桶ならではの味、木桶制作において携わる多くの人との時間、木を育む環境などにストーリーがあり、そこに人生の豊かさを見いだせるのではないかと感じています。中学生には、現代に木桶を復活させている職人の想いや酒造りの想いを知ってもらい、新たな価値観を創造してもらい、伝統産業・自然環境、郷土について関心を持つきっかけにしていただきたいと思います。

### 【今後の主な予定】

- 4月 8日(月) 着任式、始業式
- 9日(火) 入学式、給食開始 ※10日(水) 町内小学校入学式
- 11日(木) あいさつ運動、避難訓練 12日(金) 新入生歓迎会
- 18日(木) 全国学力学習状況調査(3学年 国・数)
- 25日(木) PTA総会、PTA合同委員会
- 5月 10日(金) 町PTA連絡協議会総会
- 12日(日)～13日(月) 2学年宿泊体験学習 ～山梨県河口湖方面～ ※14日(火) 振休
- 19日(日) 神崎発酵マラソン、クリーン作戦 ※20日(月) 振休
- 22日(水) 生徒総会 24日(金) 1学年校外学習 ～東京上野方面～
- 25日(土) 町PTA主催再資源化物回収(町内3校で実施)
- 7月 1日(月)～3日(水) 3学年修学旅行 ～京都・奈良方面～

